

## 古河維新の会

古河維新の会は11月9日・10日の2日間、沖縄県那覇市で開催された第79回全国都市問題会議に参加した。この会議に積極的に取り組んでいる全国自治体から2,205名が参加した。今回の議題は「人がつなく都市の魅力と地域の創生戦略」。都市の魅力とはまず「経済的魅力」。都市を有する経済的メリットで

就労の機会を得、商いを行うことで私達は経済的恩恵を享受している。次に「生活的魅力」で、生活の場としての要素であり居住の快適さ、生活の利便性や余暇の充実。「文化的魅力」や「社会的魅力」などについても学んだ。また一般報告での人口減少社会の実像によると自治体の人口減は財政難につながる。インフラの維持を困難にし、サービスの減少を余儀なくされ、必要なインフラやサービスが提供で

きずその自治体から人が離れることになる。当市では若者の定住促進に全力で取り組まれない。私どもあらゆる分野において市民の皆さまと共に頑張りたい。



増田 悟 倉持 健一  
山腰 進 稲葉 貴大

## 市政同志会

市政同志会では12月13日「ウエスタ川越」文化センターを視察した。「ウエスタ川越」は川越市最大の収容人数を誇る約1,700席の大ホール。このホールは先進的な舞台機構・照明・音響設備を備え、多彩な演出が可能であり、また、日本の伝統芸能など、あらゆる舞台芸術にも対応できる。

古河市でも次世代につなぐ夢のある楽しい文化・交流の場として音楽会や伝統芸能、市民参加型のイベント等市民に優れた文化・芸術を鑑賞する機会を提供するためにも、また、市民の自主性・主体的な創作活動や文化活動を奨励・促進するためにも、新しい活動の場となる文化センターを建設する必要がある。

古河駅東部土地地区画整理事業地内設置にむけて推進していく。また老朽化した古河体育館も複

合的にその施設に併設できれば経費を安く抑えることができると考える。

今後も市民の皆さまの要望に応えるべく、まい進していく。



渡邊 澄夫 小森谷英雄  
佐藤 泉

## 政研・市民ベースの会

結成間もない新生会派「政研・市民ベースの会」です。もっと市民を中心に、皆さんの意見を直に聞き、共に活動を行いたいとの理念のもと“心をつに”を合言葉に設立しました。

会派設立早々に会報誌「絆PRESS」を発行、市政に対する思いを届けました。また会派主催の未来塾では「防災」をテ-

マに津波被災地・南三陸町の佐藤仁町長の講演、さらに古河市長をはじめ関係団体の方によるパネルディスカッションを開催しました。これまでに市民ボランティア団体が培った南三陸町との絆をベースに市民と一体となり実施したセミナーでした。

今後も市民の皆さんの声を市政に届けるべく、市民と議員が“心をつに”活動を行い、会報誌を通じての活動報告や議会報告会・未来塾等を開催し、“市民

との絆を求め、元気いっぱいのまちづくり”を目指して活動を行ってまいります。



並木 寛 生沼 繁  
大島 信夫 秋山 政明  
阿久津佳子 長浜 音一